

年齢別補助表【7つの区分】目次

- ◆ おおむね6ヶ月未満 P . 3 ~ P . 6

2ヶ月~3ヶ月頃	4ヶ月~5ヶ月
----------	---------

- ◆ おおむね6ヶ月~1歳3ヶ月未満 P . 7 ~ P . 13

6ヶ月~7ヶ月	8ヶ月~9ヶ月	10ヶ月~11ヶ月
1歳~1歳1ヶ月	1歳2ヶ月	

- ◆ おおむね1歳3ヶ月~2歳未満 P . 14 ~ P . 18

1歳3ヶ月~1歳5ヶ月	1歳6ヶ月~1歳8ヶ月
1歳9ヶ月~1歳11ヶ月	

- ◆ おおむね2歳児 P . 19 ~ P . 32

4月	5月	6月	7月	8月	9月
10月	11月	12月	1月	2月	3月

- ◆ おおむね3歳児 P . 33 ~ P . 46

4月	5月	6月	7月	8月	9月
10月	11月	12月	1月	2月	3月

- ◆ 4歳児 P . 47 ~ P . 60

4月	5月	6月	7月	8月	9月
10月	11月	12月	1月	2月	3月

- ◆ 5歳児 P . 61 ~ P . 74

4月	5月	6月	7月	8月	9月
10月	11月	12月	1月	2月	3月



指導計画の関係



それぞれの計画は単独のものではなく、つながりをもって作成されます。長期の見通しをもって、子どもの実態に合わせてつねに修正していくことが求められます。

国レベル・・・

保育所保育指針 【保育園（所）】
幼稚園教育要領 【幼稚園】



市レベル・・・

津山市における
就学前教育・保育カリキュラム



園レベル・・・

保育課程 【保育園（所）】
教育課程 【幼稚園】



クラスレベル・・・

長期指導計画
（期間計画 月間計画）
短期指導計画
（週案 日案）

参考文献 「これで安心 保育指導案の書き方」 関仁志編著 北大路書房

津山市における就学前教育・保育

カリキュラム作業部会作成にあたって

留意点

1. おおむね2歳児から5歳児は「月ごと」の補助表を作成しています。

子どもの育ちは、なだらかな中にも育ちの節目が感じられます。月で区切ることは適当でないかもしれませんが、子どもの姿を具体的にとらえたカリキュラムを作成するために、あえて月ごとに発達を捉える作業をしました。

2. おおむね2歳児までの補助表の5領域は、総合的に展開するものです。

保育所保育指針に表記されているように、5領域は、3歳未満児については、その発達の特性からみて各領域を明確に区分することが困難な面が多いことに配慮して、領域の間で相互に関連をもちながら総合的に展開していくことを申し合わせています。

3. 補助表は、活用、検証、修正をして、さらに作っていくものです。

作業部会員は各保育園（所）・幼稚園の写真・事例・指導案などを持ち寄り、実践に基づいた話し合い等により、最善の努力で補助表を作成しました。子どもの育ちの姿、保育者の願い、保育者の在り方などが具体的に示されていますので、「津山市の子どもを育てる」という意識の下、保育者の皆様が、保育課程や教育課程、指導案を作成する際に、是非参考にさせていただきたいと思います。不足の部分などは、検証して、追加修正しながら、さらに作りあげていきたいと願っています。

4. 年齢共通の記載（「家庭地域との連携」欄）について

全保育園（所）・幼稚園と小学校・中学校とが連携し、取り組んでいる「津山市人権教育研究会」での情報交換や「中学生の職場体験」の受け入れは、全年齢共通事項です。